

2025年 年頭所感



取締役頭取 橋本隆史

あけましておめでとうございます。2025年の新春を迎え、謹んでお喜び申し上げます。

昨年6月、南都銀行は創立90周年を迎えることができました。これもひとえにお客さまや株主さまなど、全てのステークホルダーの皆さまの長年にわたる温かいご支援、ご愛顧があつてこそだと心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと社会経済活動の正常化が進むなか、好調な企業業績等を背景に3月には日経平均株価がバブル期の最高値を34年ぶりに更新しました。また、安定的な物価上昇や賃金引上げなどを受け8年に及んだ日本銀行のマイナス金利政策が解除されるなど、わが国の経済は大きな転換点を迎えました。

「金利のある世界」へ回帰するなか、お客さまのニーズや価値観の多様化も進んでいます。当行では、お客さまの生活スタイルの変化を踏まえバンキングアプリの取扱いを開始したほか、土日にも資産形成やローンのご相談をいただける新たなキャッシュレス店舗を大型商業施設内に出店いたしました。

加えて私たち金融機関の役職員に対し金融という枠に捉われない多様なスキル・経験が求められるなか、人事制度の改定を行うなど人的資本への積極的な投資による人材の多様化にも取り組んでいます。

本年は、2月10日に新本店ビルへの本部機能および本店営業部の移転を控えています。

また4月からは新たな中期経営計画をスタートさせる予定であり、当行にとって重要な節目の年となります。

当行グループは、次の100周年を見据え地域にしっかりと向き合い、お客さまや株主さまをはじめステークホルダーの皆さまとの信頼関係を一層深めることにより地域の活力を創造してまいります。

本年も当行グループへのご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。